

京都教区時報

第123号

田中司教認可

毎月1日発行

発行 京都司教区 発行責任者 村上透磨

編集 京都カトリック教理センター 住所 京都市左京区に王門通新高倉東入 Tel 761-9095

カトリック京都司教区現勢調査報告



ナイスを
あなたの信仰生活の
証しの場にして下さい

Sr. 田北 陽(全国会議京都代表者)

「信仰」と「生活」は今、遊離していると言われています。あなたもそう思いますか。教会に行く自分と生活している自分が同じではないということです。これは大変です。「福音宣教」と真剣に取り組んだら、「信仰生活」になる筈です。ナイスは、そのために始められました。

最近、教会などで、みどりの縁取りをした一枚のパフレットを見たことはありませんか。ナイスの代表者達と一緒に考えたものです。いきなり見た方には、ピンと来ないと思いますので、分割してクロージアアップしたものを次に発行いたします。従って次号は第一の柱だけをとり上げます。

教会の中の種々の集り、仲良しグループ、家庭の中等でいつも話題になることをナイスの要点に結びつけて考えてみて下さい。同じテーマを、色々な集りに首をつつこんで、色々な人と話し合ってください。パンフレット裏面に、話し合ったことのまとめを書いて、教区事務所、又は最寄の代表者宛お送り下さい。尚、第二、第三の柱についても後に続きますので同じ要領で気軽に扱ってください。

とにかく、ナイスは、日本に於ける公会議の様なのです。日本の教会の刷新はあなたに掛っています。何も出して下さらなければ、代表者は何もできません。何かをやろうとする時、きっかけがあればすごいエネルギーが出るものです。京都教区は50周年を迎えます。これは他の教区にない(横浜教区以外に)大きなエネルギー源だと思えます。地元で行うナイスに、今から心を合せて参加することは、50周年を大きく感謝することです。信仰に生きる自分の思いと、苦しむ人々の思いをナイスへ送ってください。え？忙しい？それが問題ですね。クイズを二つ上げます。「忙」はどういう意味ですか。ナイスは漢字で何文字になる？

Aグループ 田中司教、Fr.ルーニー、阪、 梅原、伊達、竹内、柳本、山下

- 司祭、修道者、信徒の対話不足
- 司祭、信徒の社会、教会情勢の勉強不足
- 召命をもっと豊かに
- 司祭の老後、健康管理
- 司祭、信徒の役割分担
- 諸活動を含め、教会情報の迅速化
周知、徹底、平易に
- 教区、教会の行財政面に問題
- 他教区との司祭交流
- 大切なことについて司祭団のコンセンサス不足
- カトリック新聞の拡張
- 祈りの場を信徒は作らなくなっている
- 若い人に福音的価値観の普及を計る

宣教司牧評議会報告

私たちは今、こんな問題をかかえている

'87年2月15日

京都教区ビジョンを発表して早や6年になります。そこで私たち宣教司牧評議会では、この教区ビジョンの見直しをするため各方面（司祭・修道会・諸活動・各ブロック等）から、今かかえている問題をあげてもらい、検討することになりました。

今回、報告しているものは、提出された問題のまとめをもとに、司牧評議員全員が個々に見て考えた後、3グループに分かれ、特に優先的に考えていかなければならないものを討議し、選びだしたものです。

今後はさらにこの中から長期的に取り組み問題と早急に取り組み問題に分け、取り組みの優先順位付をする予定にしています。

Cグループ Fr.浅田、藤井、三俣、佐竹、 Sr.河田、Fr.村上、平竹

- 情報伝達のパイプが詰っている
動脈硬化を起こしている
 - a. 徹底的に本音で話し合う場が必要
 - b. 教会役員会でも行事等をこなすのを止めても徹底的にこの問題を話し合う必要あり
 - c. 情報伝達を妨げる構図の究明

Bグループ 仲川、Fr.斎木、井上、花木、 Sr.出島、中川、Fr.越知

教区レベルの問題をまとめた(KJ法)

- 根本的な問題について意識、言葉のとらえ方にギャップがあるから、共通理解が必要
- 情報、伝達、コミュニケーションの不足、及び理想と現実のギャップ
- 聖職者の適性配置、聖職者不在を乗り切るための具体的努力
司祭、信徒の役割の明確化
- 職種別、年齢別の共同体作り
- 教区運営の体制確立と、教区レベルの財政の管理機関
- 地域、人権、平和、弱い立場の人々
- 青少年のニーズの現状把握、関わりをもち、活動を通して活性化を計る



★詳細がお知りになりたい方は宣教司牧評議会までご連絡下さい。

京都司教区現勢調査報告 (1986年1.1~12.31)

司祭・修道士

()=志願者数

		司 祭		修 道 士	
		邦人	外人	邦人	外人
教 区		16			
宣 教 会	メリノール宣教会		19		2
	ザベリオ		1		
	グワダルベ会		3		
修 道 会	マリスト会		12		
	聖ヴィアートル修道会	1	7		5(2)
	レデンフトール会	3	4	0(5)	1
	男子エスコラピオス修道会		6		
	男子跣足カルメル修道会	2	2	0(4)	1
	ドミニコ会	2			
	フランシスコ会		2		
カ プ チ ン 会	カプチン会	1			
	オブスデイ 計		1		
合 計		27	57	0(9)	9(2)

人員構成 ()=志願者数

面 積：18,098.62km²
 (京都府・滋賀県・奈良県・三重県)
 人 口：6,844,794人
 信者総数：21,421人
 求 道 者：470人
 小 教 区：46
 巡回教区：15

	邦人	外人
司教	2	
司 祭	27	57
修道士	0(9)	9(2)
神学生	3	
修道女	253(9)	30
聖母カテキスタ会	24	

施 設

社会福祉施設	病 院	2	ベ ッ ド	300
	診 療 所	1	診 療 数	5,400
	心身障害者施設	3	男 子	150
			女 子	141
	養 護 施 設	1	男 子	14
			女 子	39
	保 育 園	7	男 児	369
			女 児	351
	老 人 ホ ー ム	4	男 子	58
			女 子	222
福祉センター	1	男 子	4,540	
		女 子	3,570	
児 童 館	1	男 子	15,908	
		女 子	16,000	

()=信者数

教 育 施 設	幼 稚 園	25	男 児	2,186(69)
	小 学 校	2	女 児	2,233(66)
			男 子	833(22)
	中 学 校	6	女 子	1,103(38)
			男 子	772(12)
	高 等 学 校	9	女 子	1,393(41)
			男 子	2,107(25)
	短 期 大 学	1	女 子	3,248(88)
			男 子	820(21)
	大 学	1	女 子	1,244(23)
学 生 寮	養 護 学 校	2	男 子	54
	5		女 子	49
			女 子	319(17)

()=信者数

一 般 施 設	セ ン タ ー	8	施設利用人数	32,580
	会 館	4	〃	23,511
	寮	3	男 子	16(8)
		2	女 子	44(4)
	黙 想 の 家	1	施設利用	3,097
	カトリック書房	1	〃	13,500

修道女

()=志願者数

	邦人	外人
ノートルダム教育修道女会	65(4)	9
聖 母 訪 問 会	35	
ヌーベル愛徳および キリスト教的教育修道会	35	
幼きイエズス修道会	18	
ウイチャタ聖ヨゼフ修道女会	22(1)	4
カ ル メ ル 会	15(1)	
カロンデレットの聖ヨゼフ修道会	8(1)	5
聖ドミニコ女子修道会	8(5)	
聖心のウルスラ修道会	9	2
聖ドミニコの宣教修道女会	6	
メリノール女子修道会	3	9
コングレガシオン ド・ノートルダム	4	
汚れなきマリア修道会	3	
カノッサ修道女会	4	
善きサマリヤ人修道会	4(2)	1
聖ウルスラ修道会	3	
イエズスの小さい姉妹の友愛会	3	
汚れなき聖母の騎士	8	
聖フランシスコ修道女会		
聖母カテキスタ会	24	
合 計	253(4)	30

伝道士(婦)

信 徒	男	女
信 徒	6	12
修道士	1	18

小教区概況

	信 徒 数			ミサ参加		求道者	洗 礼			結婚	転入	転出	教会学校		死亡
	総数	実数	(1985年)	日曜日	復活祭		成人	幼児	臨洗				信	未	
A.京都市															
1. 河原町	1,813	1,735	1,740	700	1,100	30	13	4	1	24	47	42	32	60	4
2. 伏 見	368	368	357	120	480	4	2	4	0	2	29	20	37	12	0
3. 桂	733	662	616	200	260	5	4	8	0	4	45	8	35	0	3
4. 衣 笠	786	575	537	214	220	27	16	7	4	19	46	12	17	22	7
5. 北白川	292	213	119	100	160	37	3	6	1	4	20	4	12	1	2
6. 九 条	581	406	402	75	110	4	5	4	1	2	3	4	5	24	4
7. 小 山	259	238	240	30	100	3	1	1	0	1	3	3	4	0	3
8. 西 陣	386	337	334	70	130	6	5	3	1	0	11	15	22	6	1
9. 西 院	1,163	752	830	130	180	7	15	9	0	2	24	64	69	4	4
10. 高 野	367	270	307	232	299	49	13	5	0	12	9	56	28	6	8
11. 山 科	452	430	448	150	350	5	5	4	1	0	7	11	25	8	1
12. 桃 山	570	560	570	100	207	5	5	3	0	0	3	24	25	7	1
小 計	7,770	6,546	6,500	2,121	3,596	182	87	58	9	70	247	263	311	150	38
B.京都府南部															
13. 青 谷	251	217	209	80	120	1	0	2	0	0	6	0	0	0	0
14. 亀 岡	160	151	147	90	130	3	2	1	0	1	2	1	25	0	1
15. 長 岡	333	210	206	100	180	3	1	3	0	0	3	3	4	8	0
16. 園 部	229	229	228	70	130	11	3	0	0	1	2	1	7	43	3
17. 宇 治	612	582	574	175	270	15	5	9	3	2	25	26	10	47	5
18. 田 辺	799	795	791	270	500	8	7	7	0	3	19	28	76	101	7
小 計	2,384	2,184	2,155	785	1,330	41	18	22	3	7	57	59	122	199	16
C.京都府北部															
19. 西舞鶴	441	406	394	130	150	0	14	7	1	1	14	8	40	17	10
20. 東舞鶴	248	248	200	65	150	15	18	5	0	3	33	6	0	0	2
21. 報恩寺	681	333	335	30	100	0	0	3	0	3	0	0	20	3	5
22. 綾 部	152	152	157	40	80	1	3	0	0	1	0	8	9	8	2
23. 宮 津	377	343	350	160	200	21	3	2	1	6	7	15	20	4	4
24. 網 野	142	123	122	50	70	5	1	0	1	0	2	2	0	0	0
25. 加 悦	311	311	306	75	120	7	15	0	0	4	1	1	9	0	10
26. 岩 滝	196	196	191	80	90	6	7	2	1	0	1	1	19	6	5
27. 福知山	106	105	101	30	90	13	4	0	0	0	0	1	7	34	0
28. 大 宮	176	167	166	50	70	2	3	1	0	1	1	2	3	15	2
29. 峰 山	108	99	94	28	48	2	1	2	0	1	4	3	6	17	0
小 計	2,938	2,483	2,416	738	1,168	72	69	22	4	20	63	47	133	104	40
京都府 計	13,092	11,213	11,071	3,644	6,094	295	174	102	16	97	367	369	566	453	94

小教区概況

	信 徒 数			ミサ参加		求道者	洗 礼			結婚	転入	転出	教会学校		死亡
	総数	実数	(1985年)	日曜日	復活祭		成人	幼児	臨洗				信	未	
D.滋 賀 県															
30. 彦 根	289	289	292	80	186	7	0	0	0	4	7	15	0	1	1
31. 草 津	716	699	697	239	408	5	2	9	9	5	27	25	25	0	1
32. 長 浜	103	103	105	22	53	0	1	1	0	0	3	5	15	13	
33. 大 津	557	346	323	200	350	21	10	12	0	8	24	22	66	9	1
34. 唐 崎	770	140	140	80	120	4	1	1	0	0	9	10	5	60	1
小 計	1,835	1,577	1,557	621	1,117	37	14	23	9	17	70	77	111	83	5
E.奈 良 県															
35. 奈 良	886	828	829	250	400	22	18	13	1	10	29	46	46	70	10
36. 富 雄	316	316	309	110	170	6	1	2	0	2	21	19	8	13	1
37. 郡 山	398	397	398	150	190	6	1	2	1	1	8	22	47	72	0
38. 高 田	601	591	537	190	360	12	14	12	2	2	21	2	79	73	2
39. 八 木	300	298	293	50	120	10	1	2	0	1	15	13	1	29	2
40. 御 所	151	135	128	80	85	6	2	0	0	1	7	0	12	114	2
41. 登美が丘	497	492	457	250	320	11	9	6	1	3	12	2	38	240	1
小 計	3,149	3,059	2,951	1,080	1,645	73	46	37	5	20	113	104	231	611	18
F.三 重 県															
42. 伊 勢	572	385	395	75	185	3	5	0	0	3	3	10	17	9	3
43. 桑 名	217	196	192	50	100	7	1	1	0	0	4	4	18	2	2
44. 松 阪	339	277	196	135	165	8	7	0	4	3	3	7	19	0	12
45. 尾 鷲	47	47	46	37	40	4	0	0	0	0	2	0	0	0	1
46. 鈴 鹿	255	255	250	65	130	8	3	6	0	1	8	11	21	20	1
47. 亀 山	74	62	63	20	26	3	0	0	0	0	4	6	6	5	0
48. 津	556	526	525	178	337	8	19	2	1	3	2	10	13	20	1
49. 久 居	149	149	174	50	90	6	7	2	0	0	0	0	0	0	0
50. 上 野	140	140	144	65	85	3	3	0	0	0	0	6	21	27	2
51. 四日市	689	679	302	202	311	8	9	8	3	5	29	46	31	2	4
52. 名 張	107	107	100	55	80	3	1	3	0	0	3	0	25	2	0
小 計	3,115	2,823	2,387	932	1,549	61	55	22	8	15	58	100	171	87	26
総 計	21,191	18,670	17,966	6,277	10,405	466	289	184	38	149	608	650	1,079	1,234	143

第38回全国ファニチャー・コンクール
「中小企業庁長官賞」受賞 祈りの場が身近にあるようこび

カトリック家庭祭壇

現代の生活環境にピッタリ

各タイプ豊富に取揃えております。
ご一報下さい。美しいパンフレットを
至急お送りさせていただきます。

〒604 京都市中京区河原町三条上ル

京都カトリック書房 ☎(075)223-0182

贈物としても好評頂いております
尚賢いの言葉もございませう
〒604 京都市中京区河原町三条上ル
電話〇七五二六四一三三三
丹波市 製造「松安織物」

「愛の賛歌」

特製紋織色紙

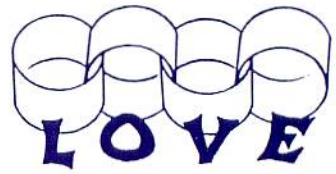
「家庭の中に御言葉を」
丹波市 製造「松安織物」

あなたの良き隣人として

カトリック御葬儀
貨物一式(仏式可)
聖ヨゼフ葬典社

パウロ 杉下安雄
(西院教会所属)

京都市右京区西院寿町23
☎(075)312-7829



開かれた教会——健全者の立場から——

本当の共同体になるために

今井 則子

障害者と健全者、そう二つに分ける言葉が私はきらいです。でも現実として、はっきり「差」があるのも事実です。あくまで機能的なハンデイ面だけではなく、むしろそれ以上に不必要な忍耐、不自由、疎外を強いられているものがあるとするなら、それは健全者の責任が大きいと思います。

二年位前、西尾神父様の「不信仰宣言をしよう」という題の話が(聖書と典礼の終りのページに)ありました。その中に、神の与えられたタラントを集めるものの姿が描かれていて教会の様々な活動の中で、病人や身体の不自由な者は祈りとその病苦を捧げることによって、神から与えられたタラントを生かしているとあります。しかしその意識すらない者は(重度の精薄の方々だと思いますが)ど

うやってタラントを集めるのでしょうか。その存在そのもので、と言うなら(これは私の解釈ですが)もう彼らはタラントを集める側ではなくて与える側なのです。障害者の方も時によって、タラントを与える側になっていて、と思えます。だからと言って不自由さ、ハンデイを無視していい訳はありません。どうしてもお互いに乗り越えられない隙間はあるでしょう。

これは誰でもあっても障害の有無を問わず、一人一人の個性にも拘る事ですから。しかし、埋められる差はお互いに埋めあわなくてはと思うのです。特に健全者と呼ばれている者はもつと謙虚に「彼ら」の望みを聴くことが必要です。何故なら、自分ではその不自由な体験がとうてい理解できていないから(これは無理のないことかもし

れませんが)教えてもらわなくては「ハンデイ」の手助けにならないでしょう。キリストの身体の一部である私たち銘々は「ハンデイ」部分を少しでも軽くするのは障害者の方のためというより、むしろ自分自身のためでもあります。けれどその手段、方法は不自由さを担っている障害者の方に教えて頂かなくてはならない。本当のことを言っても私も手話を覚えたいのですがまだ覚えていません。いい加減なと思われるでしょうが、それでもろうあ者の方が側におれば何とか筆談も交えて通じ合いたいと思います。手話の片言を覚えつつあるといったところです。個人の小さな努力では間に合わないもの

例えば、障害者の方用のトイレ、スロープなど、どの教会でもある訳ではありません。又教会内の案

内、「聖書と典礼」などすらも弱視の方にはとても読みにくい(字が小さくて)という話を聞きました。もつともつと困っている点を教えて欲しい。すぐに解決できなくても決してあきらめないで、みんなですれすれつそのハンデイ部分を受けもって共同体の(身体)を少しでも健康なものに近づけて行きたいと思うのです。お世話が行き届かないからと拘りを恐れる場合も現実にあります。でも最初から完全にうまくいくでしょうか。私も知らないうちに誰かを傷つけているかもしれない。その時は神さまに免じて許して下さい。

恐れてばかりいては進歩はありません。障害者の方も何かちよつとお手伝いしたいけど判らなくてウロウロしている人に(私もその一人ですが)どうぞ、こうして欲しい、これは困るんです。こんな風だったらなあとお教えて下さい。心を込めて「聴く」ことから始めたいと思います。

(桃山教会)



時報と共に

— Sr 米屋を悼む —

村上透磨



シスター米屋が帰天されました。去る5月1日、勤労者聖ヨゼフの祝日でした。

時報がここまで続けられたのも数多い編集者の大変な努力とシスターの存在があつての事だと感謝したいのです。

教理センターは楽しく有益な対話の場になります。例えば編集しながら、お茶を飲みながらいろいろな事を語り合います。今年で9回目になるウォーカソンもこういった編集の場で計画されたのです。

私が奈良でウォーカソンをしたと聞き「これ、おもしろいねえ」と言う「やりましょう。神父様」とシスター米屋がまず声を出されそれに他の3名の編集者たちが賛同して始めました。第3回あたりから送り先を探してくるのは主にシスター米屋だったのです。

何かを始めるには決断が必要ですがシスターの一見おつちよこちよい(っ)とも言える積極性があつたからできたのでしょう。

時報を大切に下さるみなさんと共にシスターのご冥福を祈りたいと思います。

「最初の頃にね、シスター米屋に言われたのです。ずっと続けたいから途中で辞めたい人はここで帰って下さい」と

「厳しいね、」(笑)

キリストの教会でなく

教会は会社でもないし、国家組織の様なものでもない。

でも、教会には教皇を頂点(?)とした厳然とした制度(位階制度)が神の名においてあるではないか。会社は利益をあげるために、あらゆる研究と努力をする。そのために生命さえかけるのだ。

なのに教会は何故、生命をかけるのか。会社人として恥かしい。……と。

しかし会社や国家組織を教会共同体の一つの模範にしてよいのだろうか。

そう尋ねれば誰も「そうだ」とは言わないだろう。

教会は利益を追求するものではないから。会社は利益を得るためにあらゆる事をする。利益をあげる事は、生活にかかっているから。

では信仰は生活がかかっていないのだろうか。そこで、では生活とは生命とは何かと言う根本的問いかけがでてくる。そこに物質的豊かさや精神的豊かさのどちらを選ばかと言う根本的問いかけが来る。さらに天上の事を選ぶか地上

ちよつとあなたも

ちよつとわたしも(4)

の事を選ぶかの選択も。神が富か、神か自我か、アダムからはじまつた永遠の選択が迫られる。

私達は決して貧しい人、小さな人と言われる弱い立場の人々を切りすてには出来ない(注マタイ25)むしろそういう人々が中心になる社会が教会。(コリント前12章14章 マタイ18・1等)

私達の教会はどうだろう。

罪人、弱い立場の人々を切りすててはいないか。(注ルカ7・36)又その様な人々に目をそむけてはいないか。気付かぬふりをして(よきサマリヤ人のたとえ)

教会は神への従順において、位階制度を大切にしている。しかしそれは国家や会社組織内の上下関係でなく、キリストの示された上下関係。キリストが作られた上下関係に従って作られる。仕えるために来られた主、仕えるために弟子達を選ばれた主、仕えるために作られた位階制度。だけどそれは指導者への深い尊敬と愛に基いた従順が要求される。又強制されて従うのではなく、愛して従うのだ、従順は屈辱のしるしでなく、自由な愛の献身の一つのしるしなのだ。それが今、何処に。

お知らせ



教区スケジュール

6月

- 7日(日)聖霊降臨祭
河原町教会堅信式
- 15日 京都南部司祭集会
- 19日 SVP京都中央理事會
- 21日(日)久居教会堅信式
- 西陣教会家族の集い
- 27、28日 宣教司牧評議會
- パプアニューギニアへ
行きます

時報第113号で紹介しました吉田勉さん(衣笠教会)が信徒宣教者としてパプアニューギニアへ派遣されます。出発は5月28日でした。皆様どうぞお祈り下さい。

カトリック京都教区

指紋と人権を考える会

定例会

日時 第1土曜日PM7時
第3日曜日AM11時

場所 小山教会 ☎075-491-1827

▼召命黙想会のご案内

― 神様と歩いてきた私たち ―

日時 6月20日(土)〜21日(日)

場所 ウィンタ聖ヨゼフ会・ヨゼフホール

対象 青年男女(高3も含む)

会費 3,000円

講師 司祭・シスター・神学生

申込先 Srメリー・マグダレン林

〒616京都市右京区竜安寺御陵の下町1

☎075(462)0754

メ切 6月15日

主催 京都教区召命促進委員会

▼聖書深読入門の集い

日時 6月27日〜28日

場所 宇治カルメル会黙想の家

指導者 奥村一郎神父

費用 5,000円

メ切日 6月19日(先着26名)

連絡先 ☎078(851)2686

木村まで(夜8時以降)

聖書、筆記用具他ご持参下さい

▼一日静修のご案内

日時 7月10日(金)10時

場所 ウィンタ聖ヨゼフ本部修道院

(竜安寺前)

会費 500円 弁当各自持参

指導 リチャード師(御受難会)

✝ 帰天

Sr米屋恵美子(62)

5月1日PM3時40分

永年にわたり京都カトリック教理センターで働いておられました(M・M)

▼「もうひとつのヒロシマ」

京都上映会に参加しよう

この映画に登場する韓国・朝鮮人被爆者たちの証言を通して、これまで欠落してきた「もうひとつのヒロシマ」の情景がくっきりと浮び上ってくる。制作者の朴壽南さん自身が日二世として、「わたしたちはどこからきたのか……わたしたちはどこへいくものであるか……わたしたちは何者なのか……」との問いへの答を求めつつこの作品を完成した。在日韓国・朝鮮人の悲劇と、原爆の悲劇のもつ共通の根を、今確認することは、急速に軍事化しつつある社会の動きに歯止めをかける責任をもつ私たちにとっての急務ではないだろうか。二度と核兵器の被害者、そして加害者とならないために。

(16ミリカラー 58分)

主催 「もうひとつのヒロシマ」

京都上映会

日時 場所は次号でお知らせします

▼聖母マリアの集い

― 聖母年にちなんで ―

日時 6月14日(日)PM2時〜4時

場所 ウィンタ聖ヨゼフ本部修道院

(竜安寺前)

指導 西村ブライス師(宇治教会)

内容 ミサ、ロザリオの祈り

会費 700円

主催 南信協青年部

問い合わせ先 ☎075(501)5533(夜間)

どなたでもご自由にご参加下さい。



ひさしぶりの雨、おや、カエルが鳴いている。電車の窓から外を眺めていると、おや、もう苗代が出てきている。軒下を歩いていると、おや、ツバメのヒナがえっている。地面の上に直接暮らさなくなると、自然からも遠のいてしまうのかしら。きつと秋には虫の声は聞こえてこないだろうな。家の窓から外を眺めているとカラスが目の前を飛んで行く。窓から下を眺めればスズメの背中が見えている。(き)